

あさお 一郎

活動レポート Keiichirou

2018年5月号 No.277

The改革。

私たちは進み続けます。

あさお慶一郎(本人)が
発信しています!

 **twitter**
http://twitter.com/asao_keiichiro

 **facebook**
<http://facebook.com/asao.keiichiro>

皆様からの  いいね! をお待ちしております!



profile

昭和39年2月11日生まれ
栄光学園高校、東京大学法学部卒業
日本興業銀行出身、証券アナリスト
米スタンフォード大学経営大学院 (MBA) 修了
玉川大学 講師

平成10年 参議院議員選挙初当選
平成16年 参議院議員選挙当選(2期目)
平成21年 衆議院議員選挙初当選
平成24年 衆議院議員選挙当選(2期目)
平成26年 衆議院議員選挙当選(3期目)

今月の提言

大下克上時代(10年後・20年後)を見据えて

大学での講義を始めて気になること

4月から週一回玉川大学にて、政治学の講義を始めました。不定期に早稲田大学国際教養学部で教えたことはありましたが、自分の講座の生徒として半年間大学生を教えるのは初めての経験です。毎日、新しい発見をする日々ですが、一つ心配になることがあります。日本の教育は来るべき時代に本当に対応できているのか。学生にその変化を乗り越える力を提供できるのか、ということです。

人工知能にとって代わられる詰め込み教育

中国有数のIT企業アリババ集団の創業者で世界的な大富豪のジャックマーは小学生・中学生の子を持つ親を対象とした講演で、子供たちを遊ばせているかと問い、あまり遊ばせている様子が聴衆から見えなかったのを見て、次の様に語ったそうです。「みなさん大丈夫ですか?あと20年もしたら詰め込みで覚えた知識など人工知能にとって代わられる時代が来ます。そんな時代には中途半端な知識より遊びを通じて得られる知恵の方がはるかに重要です」

20年後、今ある職業の殆どがなくなる

過去20年の技術の進歩はその前の20年の技術の進歩の何倍もの変化を世の中にもたらしました。これからの20年の技術の進歩は、その更に何倍もの変化をもたらします。人工知能が人間に囲碁の試合で勝ったのは最近のことですが、あと20年すると今ある職業の大



部分は存在しないとも言われます。大変革は、何も無い所から巨大なものを生み出すチャンスでもあります。実際にそれをつかみ取るのはごく一部の人かもしれませんが、今の学生にはそうしたものをつかむチャンスが与えられています。

大変革の時代にこそ、誰にでも何度でもチャンスのある社会を創ろう

大変革は規制の秩序を破壊し、格差を拡大します。一方で、世界で起きている技術進歩は止めようがありませんし、止めてはいけません。政治の役割は何か。如何に多くの国民に大変革の中でチャンスをつかむ環境を与えられるか、そして同時に格差拡大による負の側面に対するセーフティネットを整備できるかにあります。今、必要なことは何でしょうか。誰が見てもどこかに嘘があり、分かりやすいけど低レベルな政治の議論に、いかに早く終止符を打てるか。そして、気付きにくいけどものすごく進化している世界に如何に対応できる仕組みを作れるかという事です。私が繰り返してきた、「誰にでも何度でもチャンスのある社会を創る」とは何でしょうか。これまで社会でくすぶっていたすべての人が活気づき沸騰することです。変化はチャンス。変化に怯えてはいけません。こうした世界状況の中で何をいかに達成すべきか、大胆な提言を次々に発信していく態とします。楽しみにしてください。

前衆議院議員 浅尾 慶一郎

浅尾慶一郎事務所

〒247-0056 鎌倉市大船1-23-11 松岡大船ビル5F
TEL. 0467-47-5682 / FAX. 0467-47-5626
ホームページ <http://www.asao.net>
Eメール info@asao.net

右のQRコードから「あさお慶一郎の今月の対談」をご覧ください。



至善堂 大船仲通り ●ゲームセンター ●みずほ銀行